

折り畳み式ワンタッチベット 仕様書

1：目的 この仕様書は磐田市が購入する避難所用簡易ベッドについて必要な項目を定めるものである。

2：購入数 品名 折り畳み式ワンタッチベット 860 台

3：納入場所 磐田市内 43 避難所 （納入場所までの搬入費用を含むこと。）

4：納入期限 令和 7 年 8 月 2 9 日（金）

5：品 名 避難所用ワンタッチベッド(収納バッグ付)

株式会社昭栄商会 ワンタッチベッド OTB-WS（同等品以上）

物品規格

1) ワンタッチで設営できる構造である事（3 秒程度）

2) 規格（寸法） 展開時 幅 750mm×奥行 1,900mm×高さ 400mm程度

収納時 幅 230mm×奥行 160mm×高さ 1050mm程度

3) 重量 約 6,5 k g 以下／台

4) 耐荷重 200 k g 以上

(1) 日本国内第三者機関で床板の 500×1800mm の面積に 200kg24 時間その後 250kg24 時間さらに 300kg24 時間の耐荷重試験を同じ製品で試験し異常なきこと。

(2) 日本国内第三者機関で JIS S1104:2004 9.1.1 準用（500×1800mm の面積に）200kg 以上の耐荷重試験 40 日間を行い異常なきこと。

(3) 日本国内第三者機関で JIS S 1203:19987.1 準用 座面強度試験にて小型座面強度当板を用いて左右中央 3 箇所同時に 1300N の力を 10 秒間 10 回加え、その後さらに左右中央 3 箇所同時に 1500N を 10 秒間 10 回を行い異常なきこと。

(4) J I S の基準よりも長期的に使用される事を想定し、メーカーとしてさらに厳しい条件で試験している為準用と記載させていただいております。

5) 本 体

ア 部材の取付や組立作業を必要とせず、本体の折り畳まれている生地およびフレームを押し広げ、床面へと荷重をかけることで展張し、ベッドの形状になる構造であること。また、生地とフレームは一体化しており、分割できない構造であること。

イ 体位の移動や、上体を起こしやすくするため、中央部分の左右に高強度のポリエステルベルトを用いた持ち手が 1 つずつ付けてあること。

ウ ベッド本体を折り畳む際は左右の両端を持ち上げるようにして縮めるだけの単純な構造であること。畳んで自立させた後、フレームに付属しているポリエステルベルトおよびバックルにて本体生地、フレームを固定できること。なお、これらは紛失防止のため、フレームまたは本体生地に縫い付け等外れない仕様であること。

エ 枕を必要とせず頭部が上位に位置する傾斜のある形状仕様であること。

6) フレーム：スチール 脚：スチール 10 点以上地面への足があること。

7) 座面生地：ポリエステル 600D を 2 枚、表層が外側になるように重ねた二重構造であること。

(1) 出荷証明書

本調達物品を入札参加者に出荷することを、製造者（又は出荷元）が証明したものの。

(2) 試験成績証明書

下記のとおり本体（本体生地等の性能又は規格を満たすことを示す公的検査機関からの試験成績証明書を提出すること。

(3) 本体生地（表地・裏地）

ア 防炎性能 区分「3」以上（JIS L 1091 A-1 法に基づく）

イ 引張強さ 表/裏地 縦 1090N、横 927N 以上（JIS L 1096 A 法に基づく）

ウ 酸およびアルカリ滴下に対する染色堅牢度試験（JIS L0848 評価「4 以上」）

エ 摩擦堅牢度試験（JIS L0849 II 型 評価「4 以上」）

オ 寸法変化率 縦 0.0%、横 -0.2~-0.5%（JIS L0217 103 法に基づく）

カ 通気性 $0.1 \text{ cm}^3/(\text{cm}^2 \cdot \text{s})$ 未満（JIS L096 A 法に基づく）

キ 密度 表/裏地 縦 37.0 本/25.4mm 以上、横 31.0 本/25.4mm 以上
（JIS L 1096 A 法に基づく）

ク 質量 表地 292.5 g/m^2 以上

ケ 組織 綾織 JIS L 1096 A 法

コ 引張強さ 縦 1,090N 以上、横 927N 以上（JIS L 1096 A 法）

サ 抗菌性 抗菌活性値 3.4 以上（JIS L1902:2015 菌液吸収法）

試験菌種：黄色ブドウ球菌 消臭性 有り

シ 防ダニ性試験（JIS L 1920:2022 侵入阻止法）による試験において、忌避率 80% 以上であり、一年以上経過しても忌避率 70%(±5%) 以上である試験を行うこと。

ス 耐荷重試験 300 kg 24 時間・左右中央 3 箇所同時に各 150kg の座面静的強度試験 10 秒間を 10 回行う（1 人以上座ることを想定） 及び 200kg 以上の耐荷重試験を 40 日（仮設住宅出来上がるまでを想定）以上実施し、異常ないことを証明する公的検査機関からの証明書を提出すること。

試験書は日本国内の公的検査機関が発行する試験成績証明書を事前提出する事。

セ 製造工場は国際規格である ISO9001 を取得している事

8) 梱包時

・ 1 台/箱（段ボール）1100mm×240mm×165mm 程度